



株式会社 カの源ホールディングス 【証券コード: 3561】



2022年5月13日

# 2022年3月期 決算補足説明資料

■	<b>2022年3月期 決算報告</b>	
➤	<b>連結損益計算書</b>	<b>P. 3</b>
➤	<b>連結四半期別売上利益</b>	<b>P. 4</b>
➤	<b>国内・海外四半期別売上利益</b>	<b>P. 5</b>
➤	<b>セグメント別概要</b>	<b>P. 7</b>
➤	<b>特別損益額内訳</b>	<b>P.14</b>
➤	<b>連結貸借対照表</b>	<b>P.15</b>
➤	<b>連結CF計算書</b>	<b>P.16</b>
➤	<b>エリア別店舗数</b>	<b>P.17</b>
■	<b>主な実施事項</b>	<b>P.18</b>
■	<b>2023年3月期（今期）計画</b>	<b>P.23</b>
■	<b>付属資料</b>	<b>P.28</b>

# 2022年3月期 決算報告



# 連結損益計算書



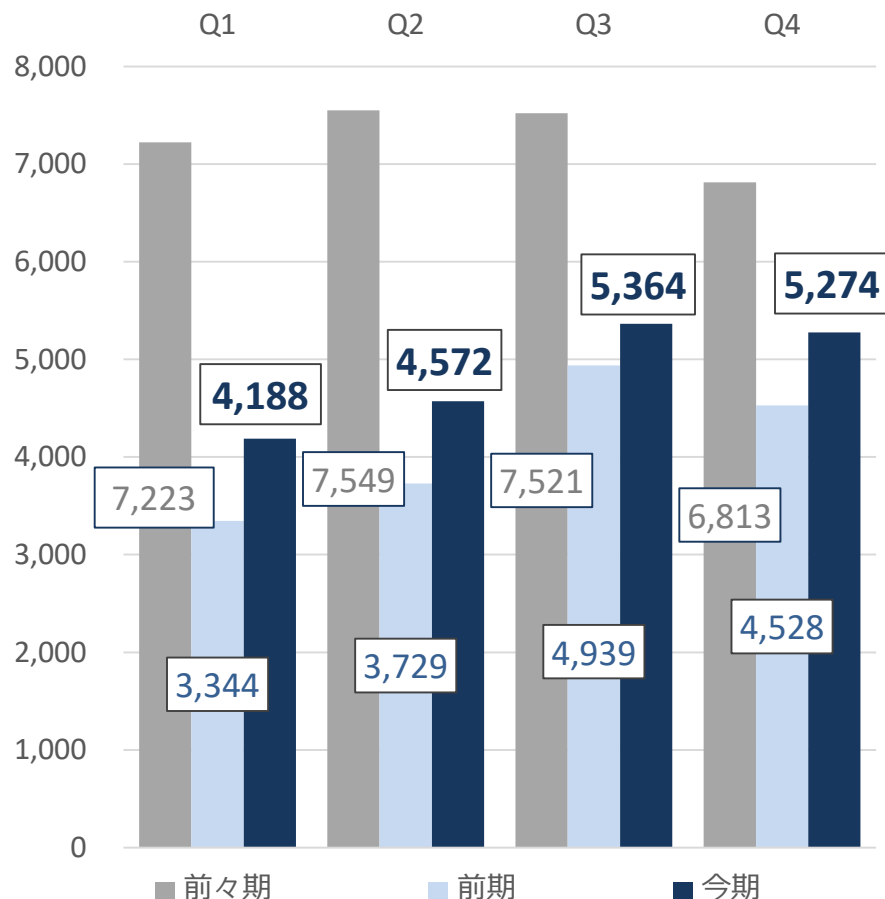
CHIKARA no MOTO

単位：百万円	2022年3月期 実績	2022年3月期 当初計画	2021年3月期 前期実績	2020年3月期 前々期実績 (コロナ禍前)
売上高	19,398	20,130	16,539	29,106
前年対比成長率	+17.3%	-	-43.2%	-
売上総利益	13,743	-	11,470	20,640
販売費及び一般管理費	12,692	-	12,451	19,943
営業利益	1,050	548	-980	697
営業利益率	5.4%	2.7%	-	2.4%
経常利益	1,083	509	-1,010	623
経常利益率	5.8%	2.5%	-	2.1%
税金等調整前当期純利益	930	-	-2,373	-344
親会社株主に帰属する 当期純利益	923	248	-2,392	-214
当期純利益率	4.8%	1.2%	-	-

国内の売上高は10月～12月を除き営業規制により軟調に推移、  
海外はロックダウン後、早期回復。連結売上高対前年比で17.3%増  
全ての段階利益において利益増となり、利益額・利益率共に過去最高となる

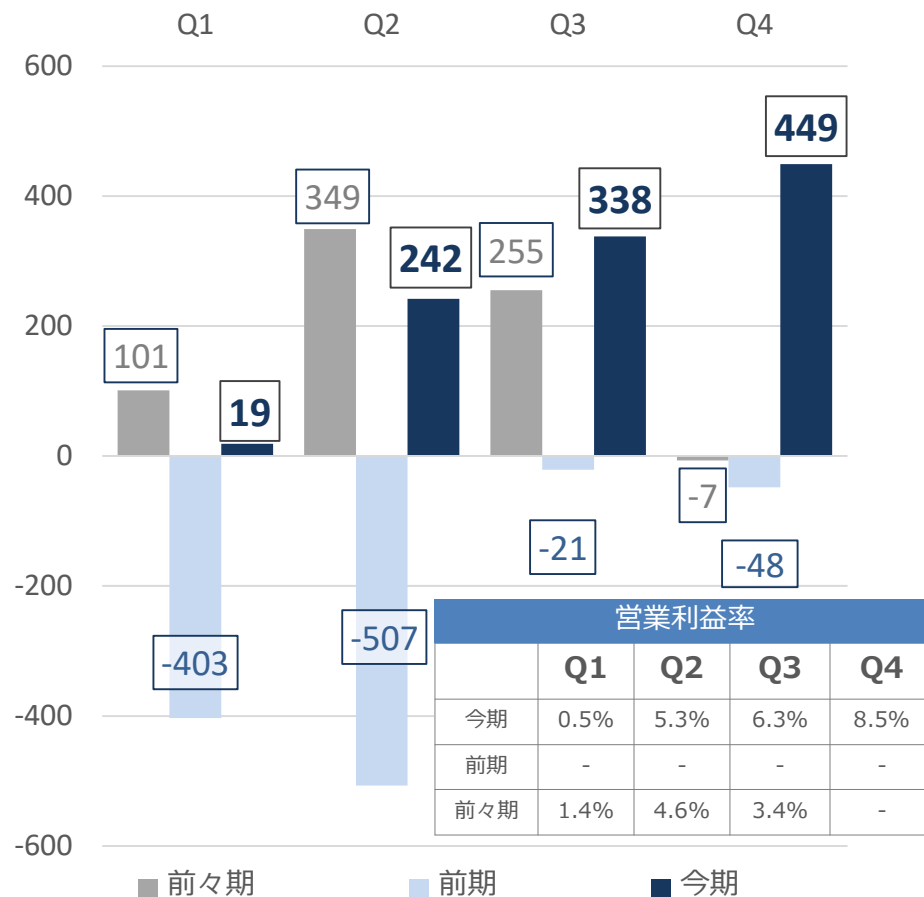
# 連結四半期別売上高・営業利益の前年比推移

## 売上高



## 営業利益

単位：百万円

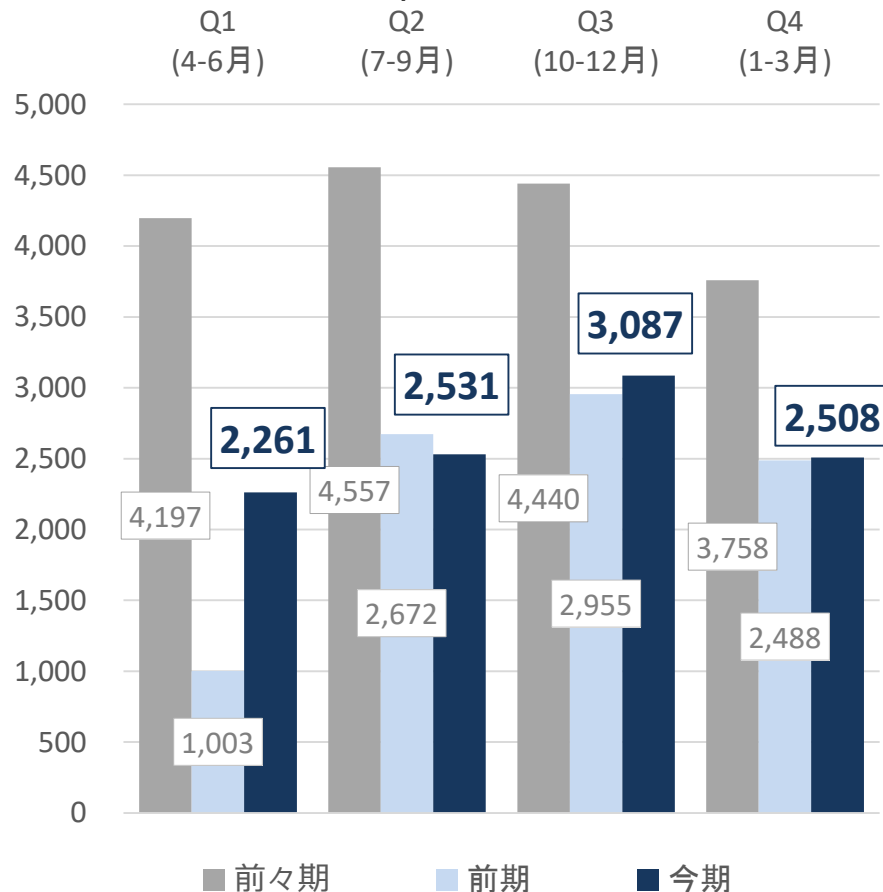


**売上高は前期と比較し回復の傾向**

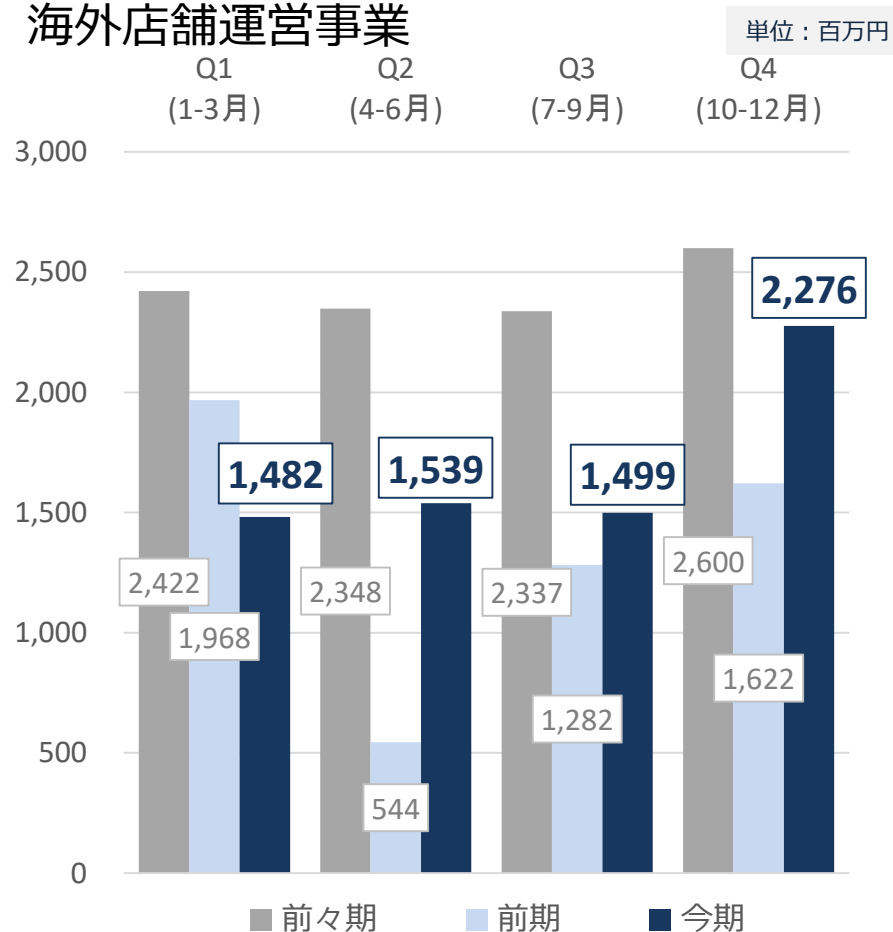
**営業利益は店舗運営の効率化やコスト削減が奏功し、Q3に引き続き大幅に回復**

# 国内・海外における四半期別売上高推移

## 国内店舗運営事業



## 海外店舗運営事業

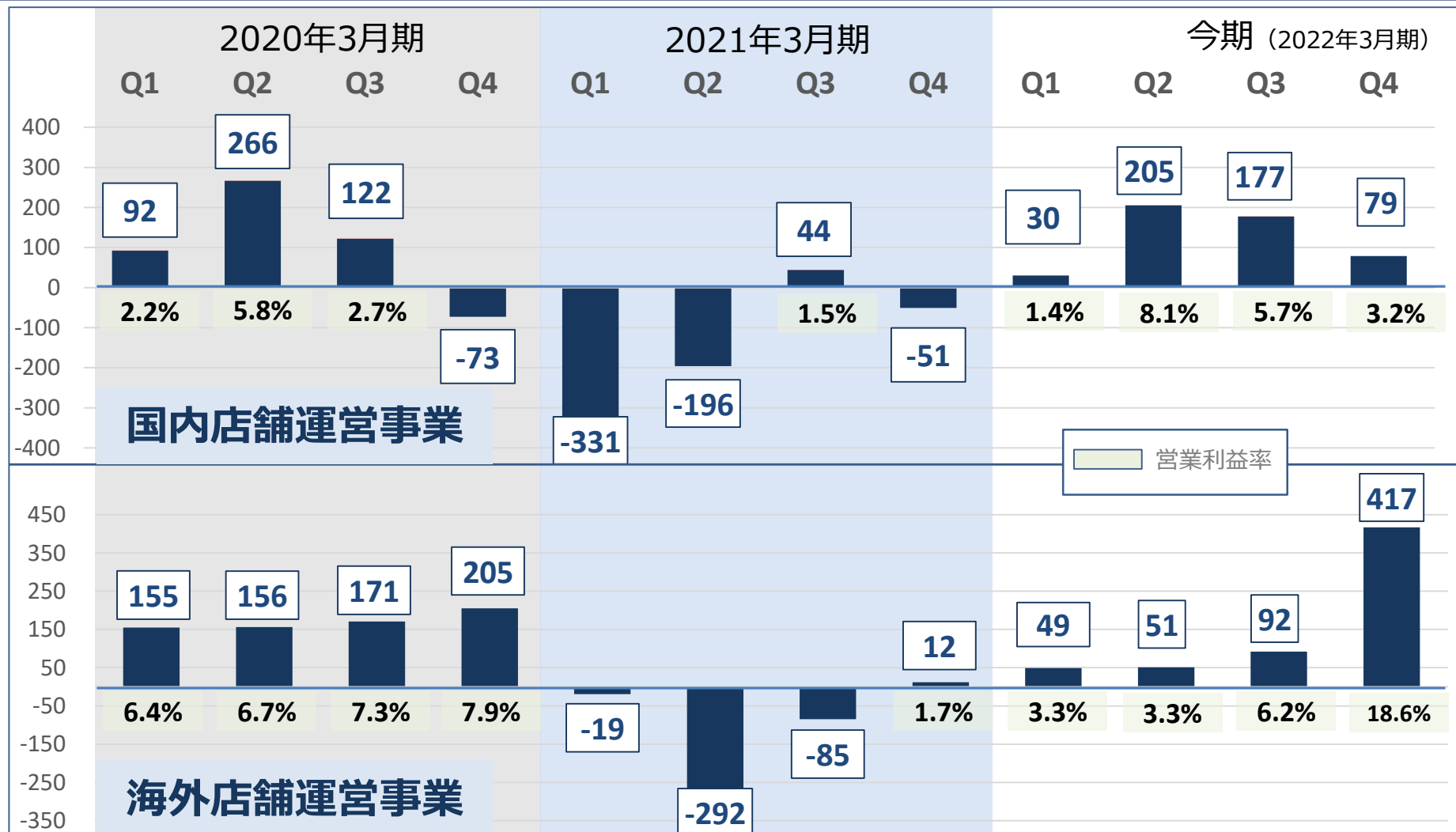


**国内海外共に10月～12月は、まん延防止措置やロックダウン等の規制無く営業を実施  
特に海外はロックダウン解除後の売上回復が早い傾向にあり、Q4の売上高が大きく増加**

# 国内・海外における四半期別営業利益推移



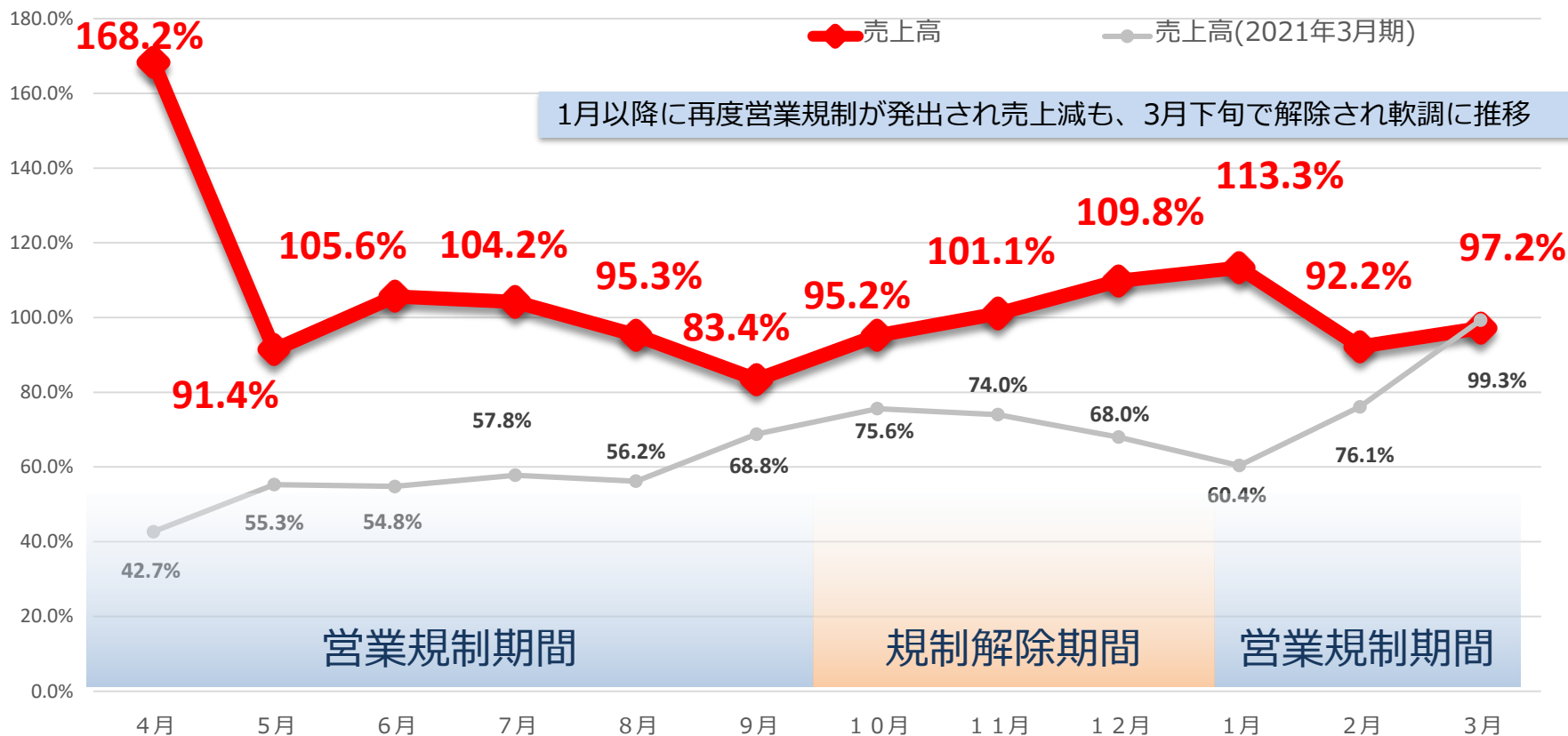
単位：百万円



国内は、Q1・Q2・Q4は休業損失の振替があるが、  
 Q3は営業規制が解除されていたため振替の影響は殆どない  
 海外は、早期に売上が回復したことに伴って、営業利益が大きく回復

# 国内既存店前年比は通期で100.5%

## 2022年3月期 国内既存店の売上高/客数/客単価の推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
売上高	168.2%	91.4%	105.6%	104.2%	95.3%	83.4%	95.2%	101.1%	109.8%	113.3%	92.2%	97.2%	100.5%
客数	160.4%	90.5%	103.9%	102.7%	94.1%	82.4%	93.3%	99.3%	108.5%	113.3%	91.5%	96.5%	99.2%
客単価	104.8%	101.0%	101.7%	101.5%	101.3%	101.3%	102.0%	101.9%	101.2%	100.0%	100.8%	100.8%	101.3%



## ◆ 売上高

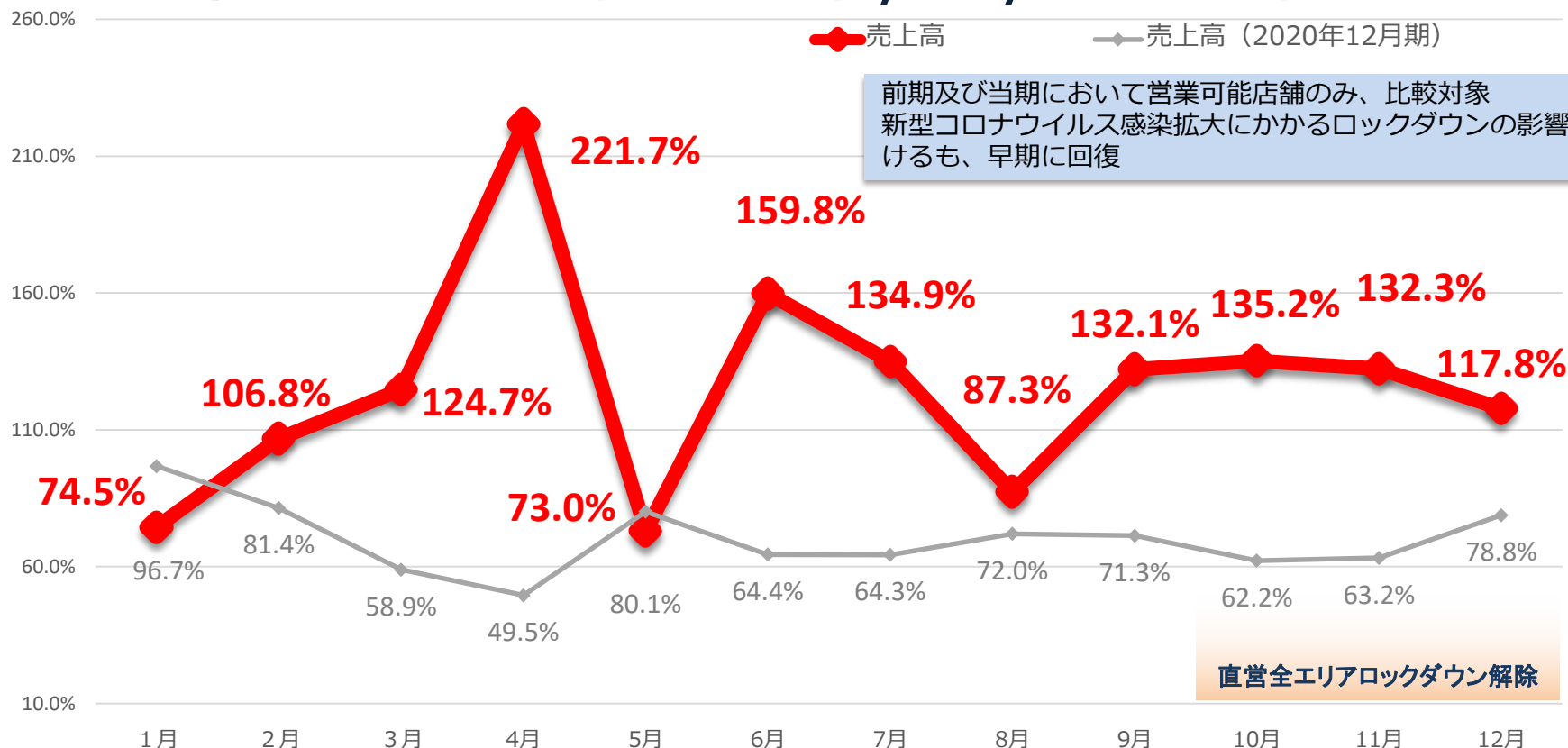
- 通年で10月～12月以外は営業規制が発出されており、売上は軟調に推移
- RAMEN EXPRESS 6店舗を一風堂へ業態変更し、売上が増加
- プラントベース商品の導入による新たな顧客層の取り込み
- デリバリー・テイクアウトによる商品提供を強化
- 一部店舗においてモバイルオーダーを導入したことで、替玉・トッピングの注文率が上昇し単価がアップ
- 低投資・早期回収の収益モデルによる新店舗を7店舗出店し好調に推移

## ◆ 営業利益

- FL（原価・人件費）管理において、予実対比をBIツールで週間分析することで適正値をコントロール
- リロケート含む不採算店舗の戦略的閉店を7店舗実施
- Webミーティングを駆使した地域の課題共有等、地域密着型の管理体制でコスト改善
- モバイルオーダー導入等、DX施策により収益性が改善

# 海外既存店前年比は通期で116.1%

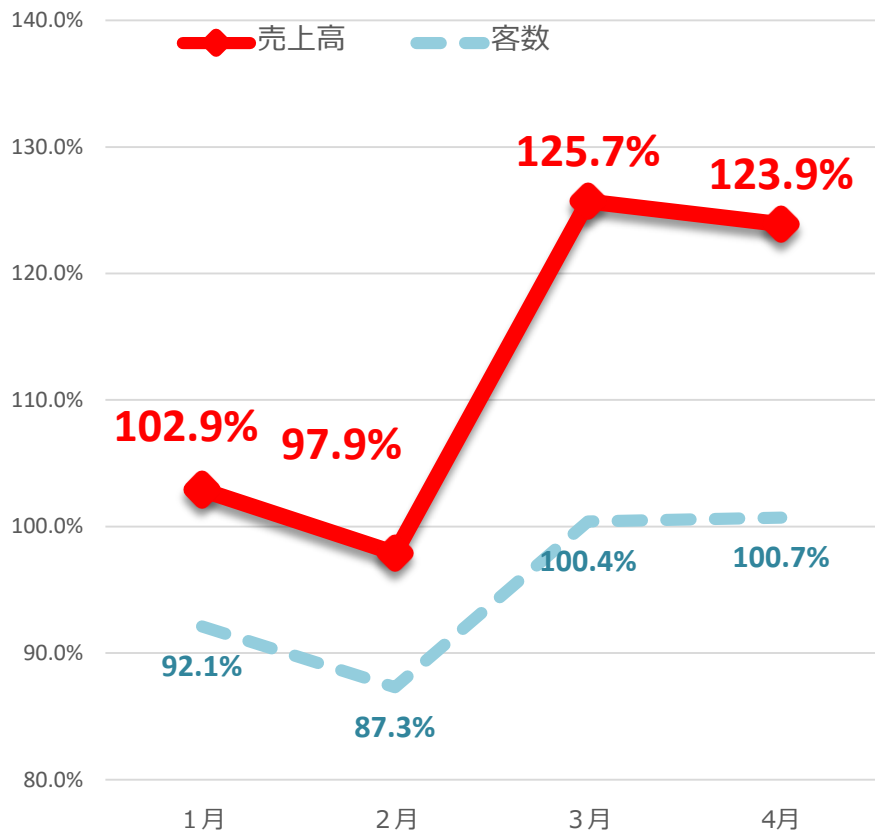
## 2021年12月期 海外既存店の売上高/客数/客単価の推移



※既存店の算出は店内営業のみを定義としており、  
店内営業実施店舗は、使用可能席数率に関わらず、既存店前年比に算入しております。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
売上高	74.5%	106.8%	124.7%	221.7%	73.0%	159.8%	134.9%	87.3%	132.1%	135.2%	132.3%	117.8%	116.1%
客数	67.2%	98.6%	116.9%	208.2%	67.1%	162.9%	138.8%	76.3%	108.0%	113.8%	110.6%	107.0%	101.5%
客単価	110.8%	108.3%	106.7%	106.5%	108.8%	98.1%	97.2%	114.4%	122.3%	118.8%	119.6%	110.0%	114.4%

## 海外既存店前年比



	1月	2月	3月	4月
売上高	102.9%	97.9%	125.7%	123.9%
客数	92.1%	87.3%	100.4%	100.7%
客単価	111.7%	112.1%	125.2%	123.0%

## 国内既存店前年比



	1月	2月	3月	4月
売上高	113.3%	92.2%	97.2%	103.8%
客数	113.3%	91.5%	96.5%	102.8%
客単価	100.0%	100.8%	100.8%	101.0%

## ◆ 売上高（2021年1月～2021年12月）

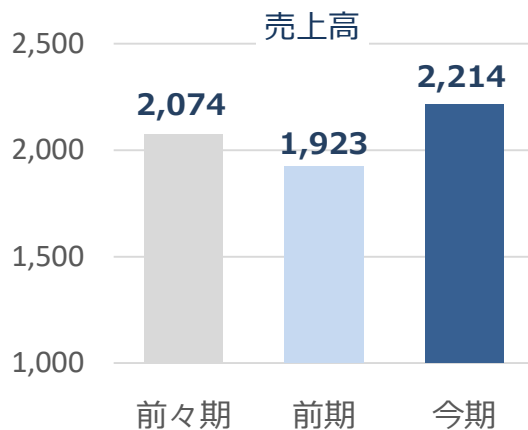
- Q4に全ての直営エリアがロックダウン解除、売上は大幅に回復
- コロナ禍で実施してきたテイクアウトやデリバリーの売上は引き続き好調で、店内売上に加えて新たな販売チャネルへと成長
- 外販用冷凍ラーメンを開発し、店舗で持ち帰り用商品並びに、EC商品として販売を継続

## ◆ 営業利益（2021年1月～2021年12月）

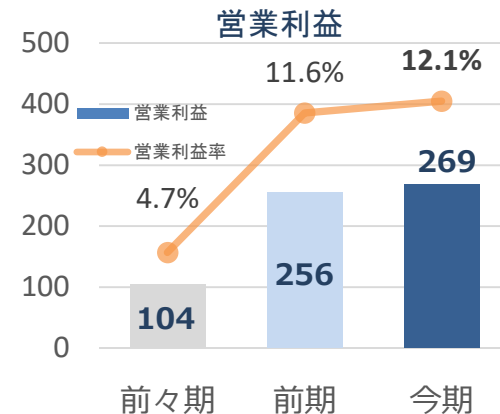
- Q4で売上高が大幅に回復したことで、営業利益も大幅に回復
- 国内同様にモバイルオーダーの導入やDX推進等、各種コスト削減により通期を通して黒字  
(各国補助金は、特別利益として計上)

## 商品販売

ECサイトや小売りを中心とした一風堂関連商品の販売が堅調に推移し売上前年比115.1%、営業利益は売上増により前年より12百万円増



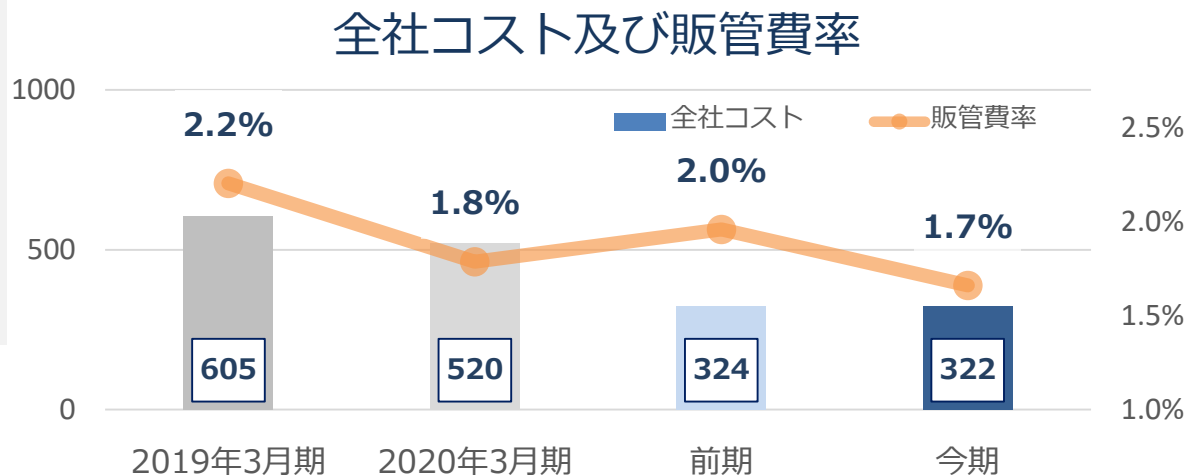
売上高前年比 115.1%



営業利益前年比 104.9%

## 全社コスト

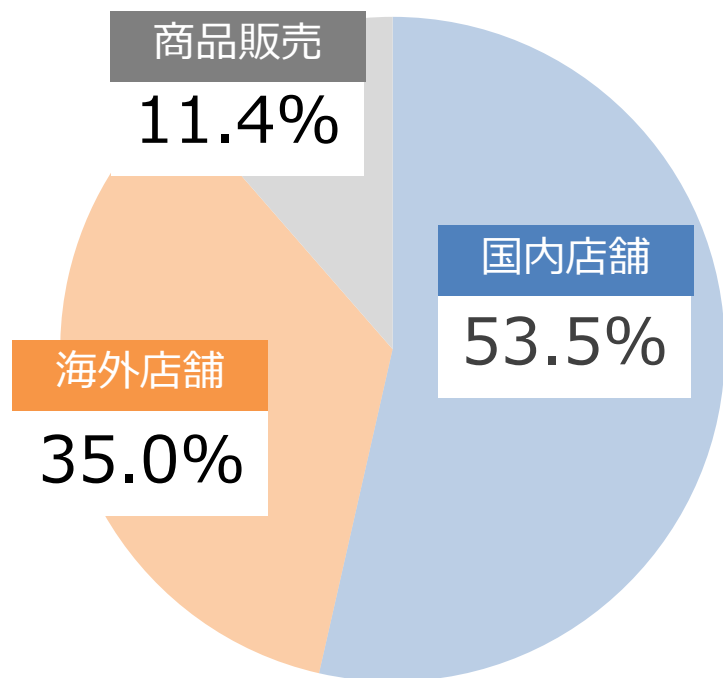
前年と比較して、連結売上に対する販管費率で0.3%減少<sup>(※)</sup> 前期通期でもコロナ禍前である2019年3月期対比で約半減



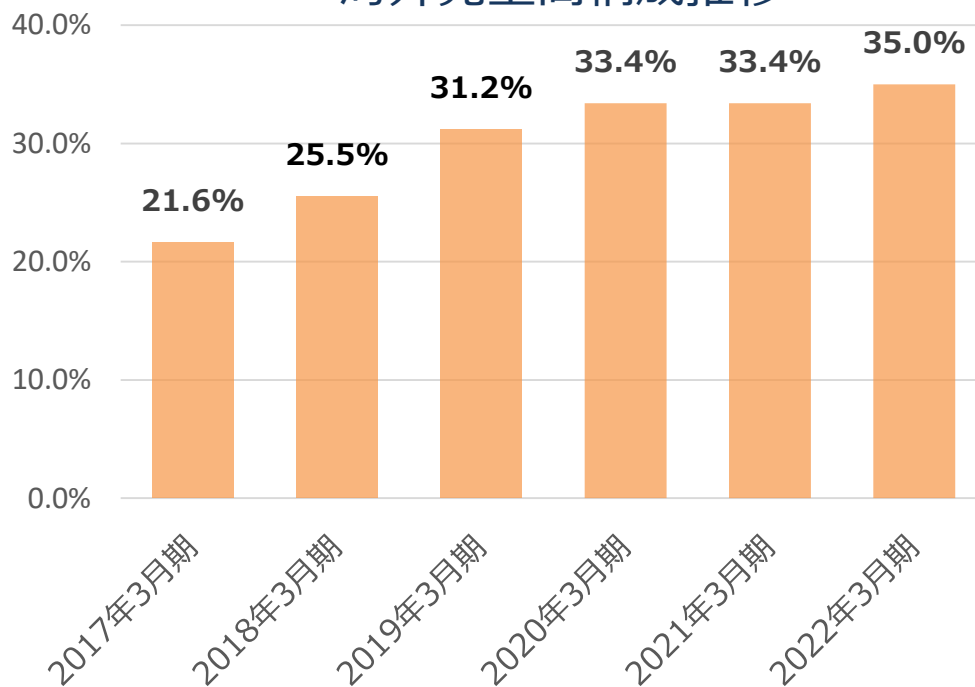
※販管費率 = 全社コスト ÷ 連結売上高

# セグメント別売上高構成比

## 2022年3月期 売上高構成比



## 海外売上高構成推移



国内店舗	海外店舗	商品販売	連結
10,387	6,796	2,214	19,398

海外店舗数	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
直営	20	33	49	57	57	58
ライセンス	45	49	66	73	74	76
合計	65	82	115	130	131	134

# 通期での特別損益額内訳

内容	金額 (百万円)
<b>補助金収入</b>	1,752
	国内 : 1,336 海外 : 416
<b>合併解消に伴う債務免除益</b>	511
※1/28に開示しました連結子会社の異動に関するお知らせをご参照下さい。	
<b>特別利益合計</b>	<b>2,275</b>

内容	金額 (百万円)
<b>戦略的店舗閉店・改装や移転による損失</b>	
閉店 6 店舗	991
譲渡 1 店舗	
減損 14 店舗	
<b>新型コロナによる臨時休業損失</b>	901
各国政府や自治体の要請による店休や時間短縮営業時に係る固定費	国内 : 714 海外 : 187
<b>合併解消に伴う損失</b>	487
※1/28に開示しました連結子会社の異動に関するお知らせをご参照下さい。	
<b>その他</b>	52
<b>特別損失合計</b>	<b>2,428</b>

# 連結貸借対照表



単位：百万円

	2021年 3月末	2022年 3月末	GAP		2021年 3月末	2022年 3月末	GAP
流動資産 (うち現金及び預金)	5,832 (3,974)	6,650 (4,773)	+818 (+798)	負債合計	14,360	11,470	-2,889
有形固定資産	7,238	5,703	-1,535	株主資本	1,313	3,647	+2,334
無形固定資産	206	177	-28	その他包括利益累計額	-0	144	+144
投資その他の資産	2,396	2,739	+343	新株予約権	-	8	+8
固定資産	9,841	8,620	-1,220	純資産合計	1,312	3,800	+2,488
資産合計	15,673	15,271	-401	負債純資産合計	15,673	15,271	-401

## ■ 資産

- ・現金及び預金の増加 +798百万円
- ・有形及び無形固定資産の減少 -1,563百万円

## ■ 負債

- ・未払金の減少 -1,521百万円
- ・有利子負債の減少 -1,765百万円

## ■ 純資産

- ・資本金及び資本剰余金の増加 +1,584百万円
- ・利益剰余金の増加 +749百万円

※自己資本比率24.8% (2021年3月末8.4%)

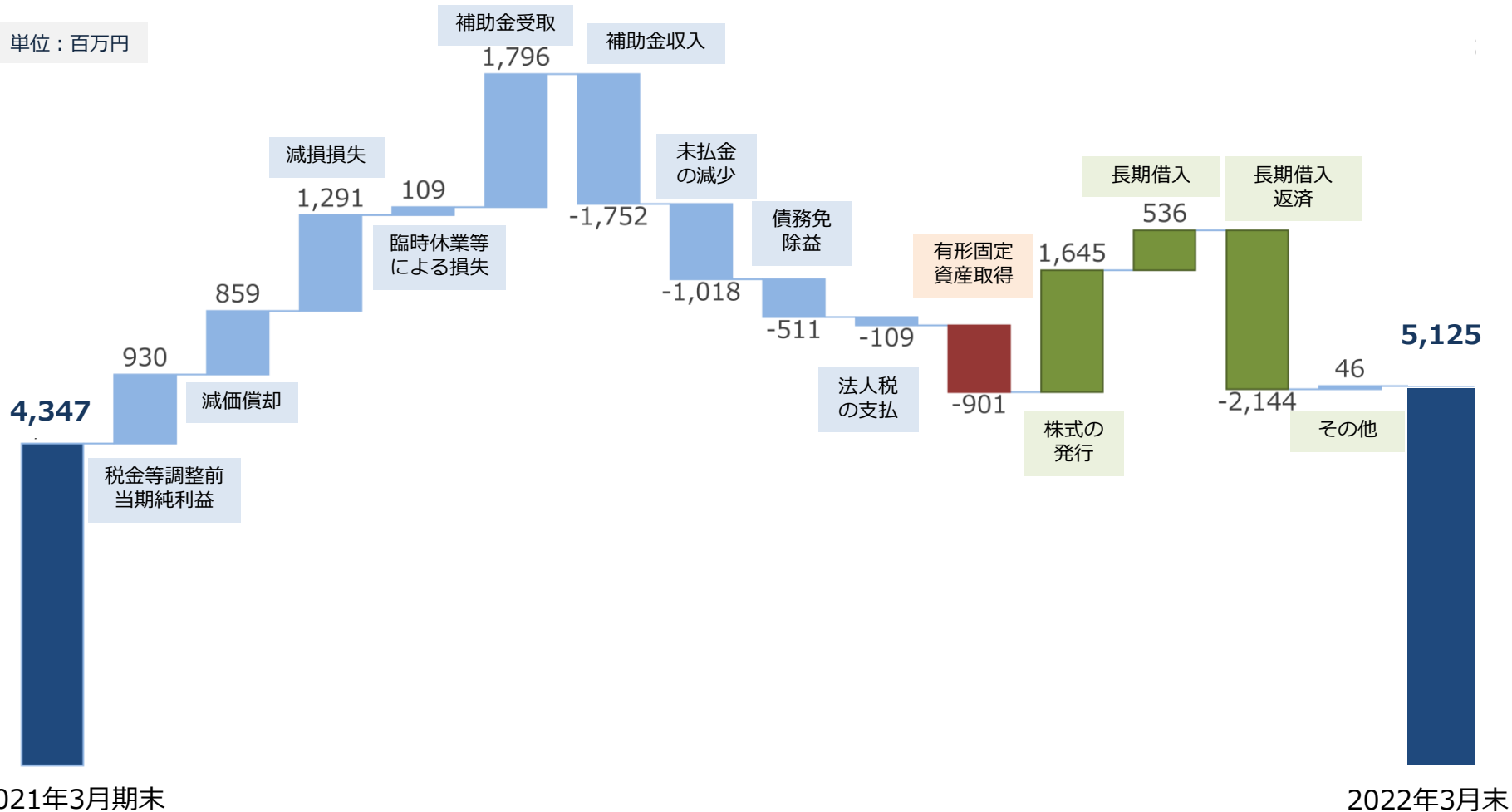
**国内外における事業会社及び戦略的閉店による減損を行なったことで固定資産が減少、2021年5月14日公表の資本政策及び業績による有利子負債の減少、純資産の増加により自己資本比率が上昇**

※資本政策の詳細は2021年5月14日の開示資料をご参照下さい



# 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円



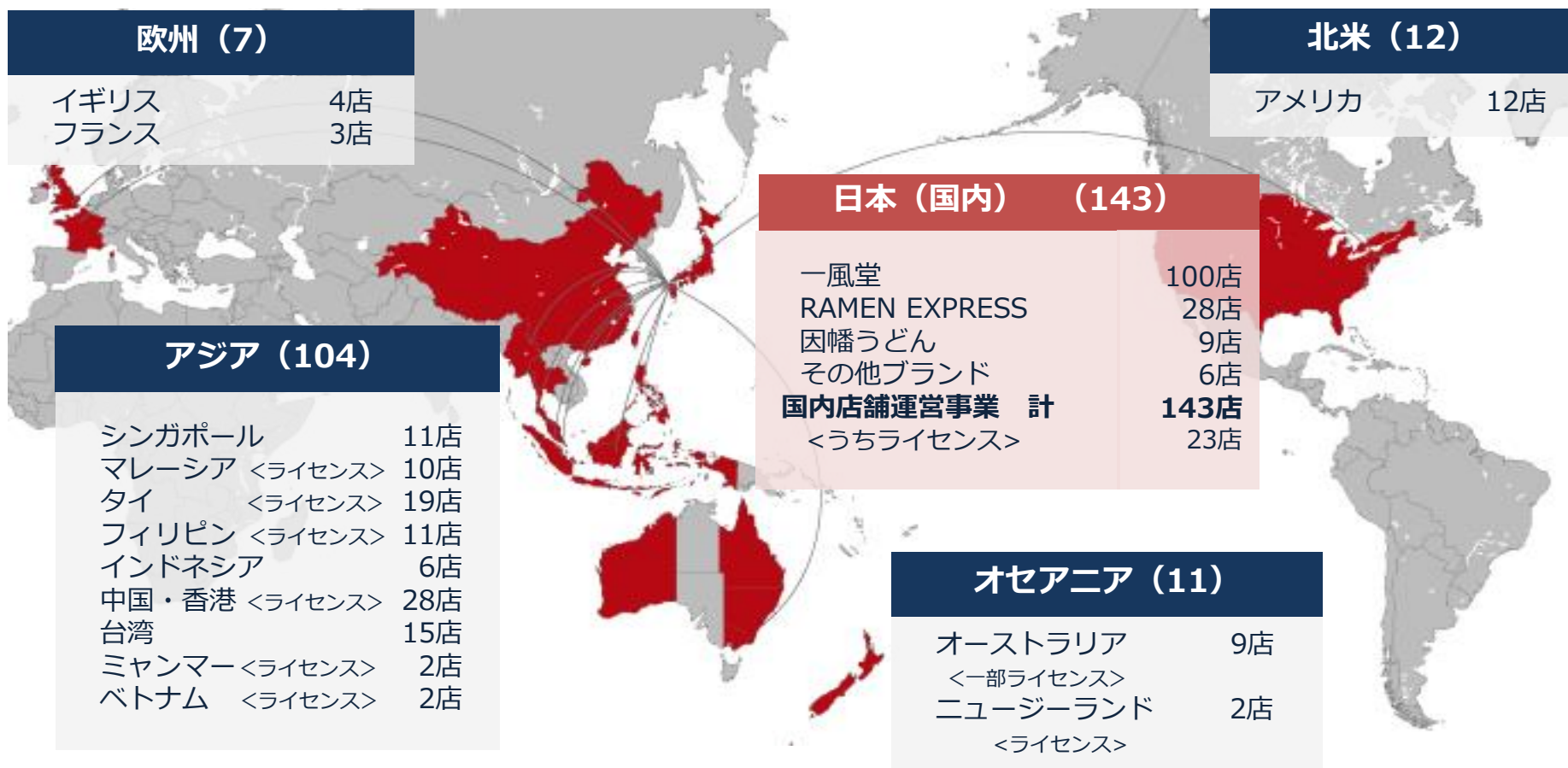
**現金及び現金同等物は+778百万円**  
**EBITDAは+2,254百万円**

(2022年3月末現在)

## Global 15ヶ国・地域 Total 277 店舗

(前期末からの増減 -3店舗)

国内143店舗、海外134店舗  
(直営178店舗、ライセンス99店舗)



# 主な実施事項



Malaysia IPPUDO  
LaLaport BBCC  
2022年2月8日 Grand Open

# シーズナル商品について

真冬に食べたい、濃厚味噌どんこつ。

# 味噌赤丸

帰ってきた!

季節限定商品 歴代No.1!

950円  
大盛り +150円

冬季限定

一風堂のチャーシューは、高級肉でワンランクアップが、原料にしております。

※一部アプリクーポン対象外となります。  
※期間限定クーポン、期間限定クーポン、プレミアムクーポン

春風とともに「紅白」のプラントベースをお届けします。

# プラントベース

赤丸 & 白丸

Plant-Based Noodles 2022

コクと味わいの深さは赤丸そのもの!

より高いシルキーさを追求して参上!

春風とともに「紅白」のプラントベースをお届けします。

店舗限定

プレミアム赤丸 1,100円

プレミアム白丸 1,100円

※一部アプリクーポン対象外となります。\*お誕生日クーポン、\*初回限定クーポン、\*プレミアムクーポン

この春、鶏と豚の運命の出会い

# 鶏豚かさね

鶏ガラを長時間煮込んだ、クリーミーな鶏白湯スープと、一風堂のシルキー豚骨スープを、絶妙なバランスでブレンドしました。

春は出会いの季節。鶏と豚が運命的に出会った、優しく深い、味わいの一杯です。

【スープ】乳化するまでじっくり煮込んだ鶏白湯×一風堂シルキー豚骨のダブルスープ

【鶏肉】風味つけと味のアクセントに

【豚肉】塩味鶏皮と、コクが少し濃厚なバラ肉を、2つの違いを、一品揃えた。

【チヤンシュー】塩味鶏皮と、コクが少し濃厚なバラ肉を、2つの違いを、一品揃えた。

【ネギ】旨味成分を配合、スープへの酸味や辛さを追求した。手打麺

920円  
タンメン野菜入り 1,180円

オススメの食べ方

ブラックベツパー  
卓上のブラックベツパーをかける、鶏の旨味がさらに引き立ちます。

温玉のせごはん  
温玉を、スープにのせもよし、雑炊風に、すもよし。

タンメン野菜  
タンメン野菜との相性抜群「ヘルシー」チーメンの出来上がり。

※一部アプリクーポン対象外となります。

シーズナル商品や地域限定商品の導入で  
新規顧客の獲得および再来店を誘引

# 商品販売の取組について



博多・絹ごしとんこつラーメン《2人前》  
赤丸 白丸 スープ付(乾麺タイプ)

お家で味わえるプラントベースラーメン誕生!

## プラントベース ラーメン

熟成なめらか 濃厚コク旨  
白丸 赤丸

植物性100%だから生み出せる、  
優しく、新しい味わいのラーメンです。

NO WHEAT NO EGG NO TOFU/KITTO



博多うどんを  
ご家庭で。

手間暇かけた素材をご家庭でもお楽しみください。

「ななつ星 in 九州」  
×  
ラーメン  
「博多 一風堂 / なな丸」

### なな丸4食セット 販売 限定 予約

— 予約受付期間 —  
4月1日(金) 10:00 ▶  
4月7日(木) 23:59まで  
お急ぎの方は4月26日(月)より販売となります。

3,240円(税込)

乾麺タイプのプラントベース白丸・赤丸の販売開始  
ECサイトにて各種限定商品やオリジナル商品の国内外での販売

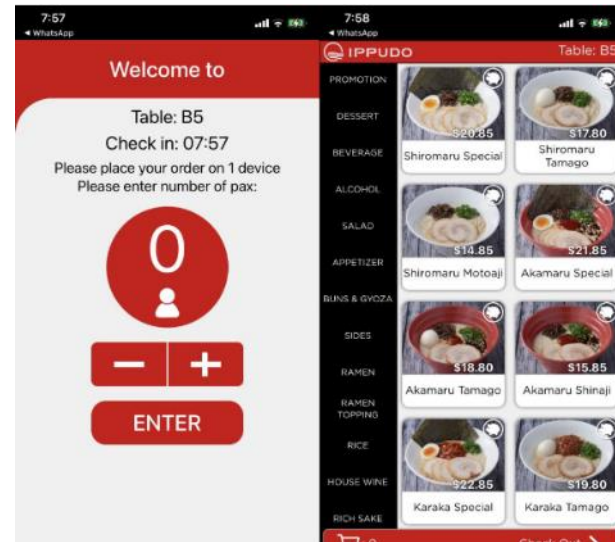
# 低投資・早期回収の収益モデル及びDX施策



12月13日OPEN  
一風堂 堺インター店



一風堂堺インター店  
セルフレジ導入



12月23日OPEN  
Singapore IPPUDO  
I12 Katong店  
QRオーダー導入

昨年より取り組んでいる収益モデル店舗は7店舗出店済み。また、2022年4月に4店舗出店しており、効果検証と改善を重ねながら順調に推移  
モバイルオーダーによる非接触注文は一定の成果が確認された為、  
国内海外共に順次導入（国内は30%導入済）  
また、セルフレジやタブレット設置型オーダーも検証をスタート  
請求支払システム導入により、事務作業が大幅に改善

# 力の源の社会貢献活動（SDGs）について

## 食を通して

世界をもっと笑顔にしたい

ありがとうと言い合える

温かみのある社会をつくりたい

力の源グループは「食を通して新しい価値を創造し

『笑顔』と『ありがとう』とともに世界中に伝えていく。」ことを

創業の精神に掲げる企業として、

これまで社会や環境に貢献できる取り組みを行なってきました。

わたしたちは今後もこの想いを胸に、

社会がより良い姿で在り続けられるよう、積極的に行動していきます

こちらからご覧ください（リンクは以下）

[力の源グループのSDG'sへの取り組みに関するお知らせ](#)



外食に足を運びづらくなったお子様連れの家族の為に「あなたの街に一風堂」という試みで、キッチンカーによるラーメンの無償提供を行う活動を、賛同企業様の御協力を頂きながら実施。今後はキッチンカーを用いた出張チャイルドキッチン等（ラーメン、餃子づくり体験）を通し子どもたちへの食育活動を実施予定

# 2023年3月期 (今期) 計画



日本  
一風堂 堺インター店  
2021年12月13日 Grand Open



# 2023年3月期業績計画

単位：百万円

	2022年3月期 実績	2023年3月期 計画	前年比	
			増加額	増加率
売上高	19,398	23,705	+4,306	+22.2%
営業利益	1,050	1,383	+333	+31.7%
経常利益	1,083	1,355	+272	+25.1%
親会社株主に帰属 する純利益	923	950	+27	+2.9%

国内海外共に、売上はコロナ禍からの経済回復は緩やかに進むことを見込む  
また、原材料費や人件費、水光熱費等、一定のコスト増を見込むと共に、  
今期の取組みで確立したコストコントロールを継続し、増収増益を計画

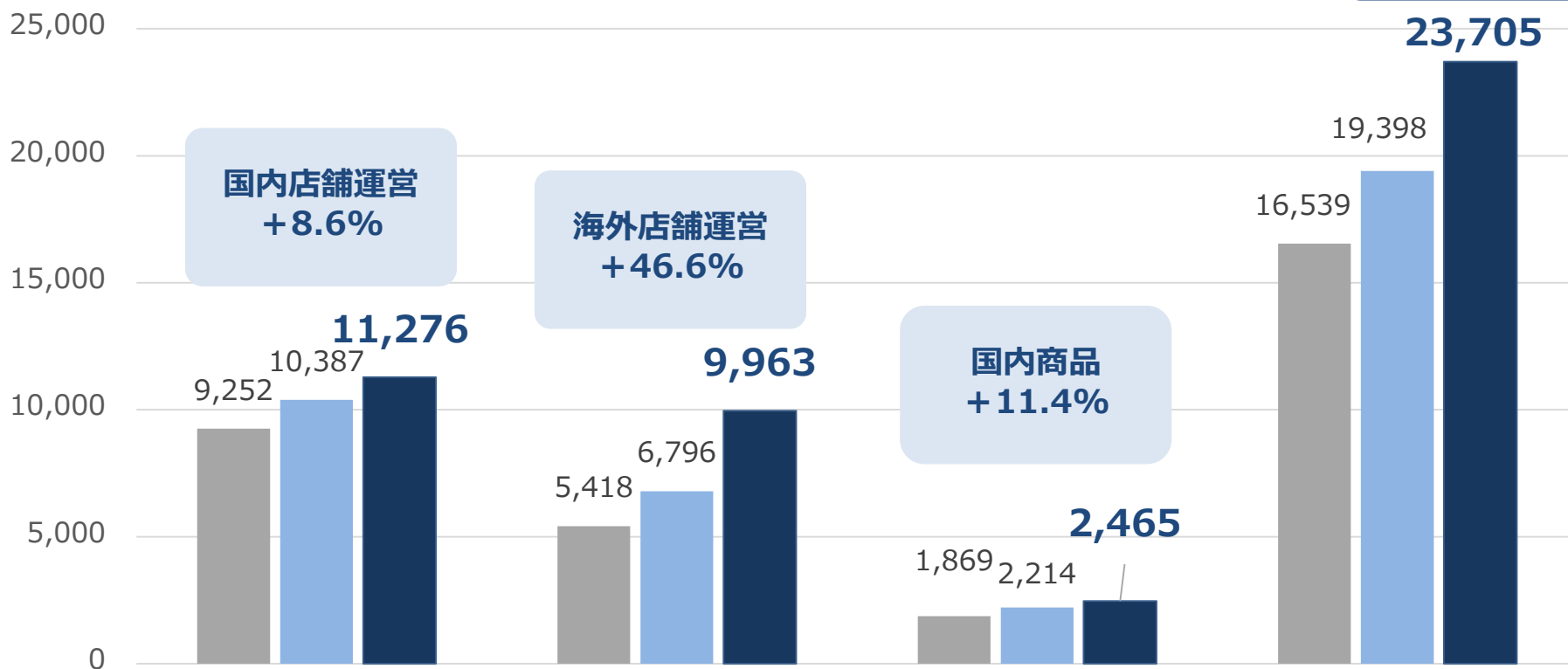
※ロックダウンや営業規制に伴う、「臨時休業損失」や「補助金収入」は見込んでおりません

# 2023年3月期業績予想（売上高）

単位：百万円

前年対比%

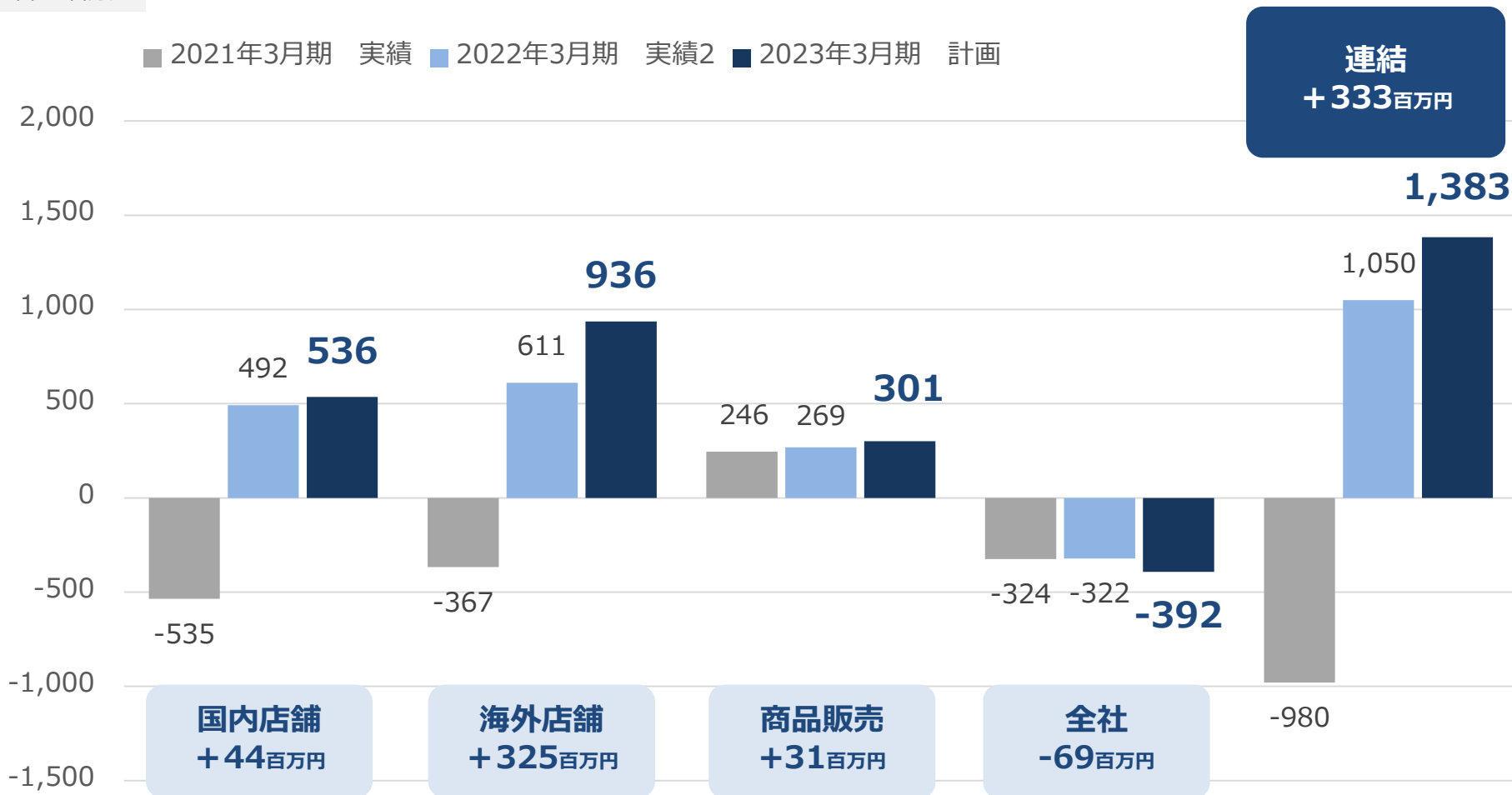
■ 2021年3月期 実績   ■ 2022年3月期 実績   ■ 2023年3月期 計画



グループ全体で出店17店舗（うちライセンス3店舗）、閉店譲渡11店舗を予定も、未確定の出店候補は多数あり積極的に出店する

# 2023年3月期業績予想（営業利益）

単位：百万円



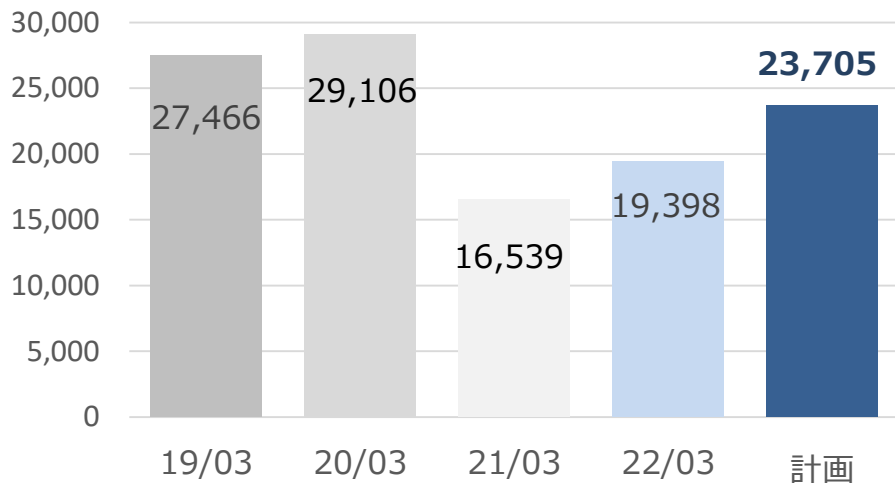
低投資、早期回収の収益モデル店舗の出店と、リロケートを含む戦略的閉店、モバイルオーダーやモバイル決済等、各種DX施策の推進により増益  
 全社コストは販管費率で1.7%の見込み（前期1.7%と同水準）

# 参考 経営指標 (5カ年)

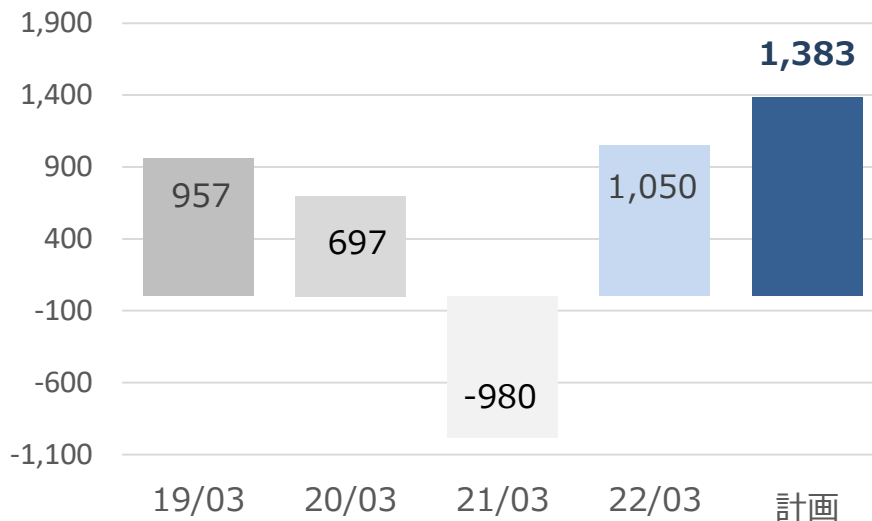


CHIKARA no MOTO

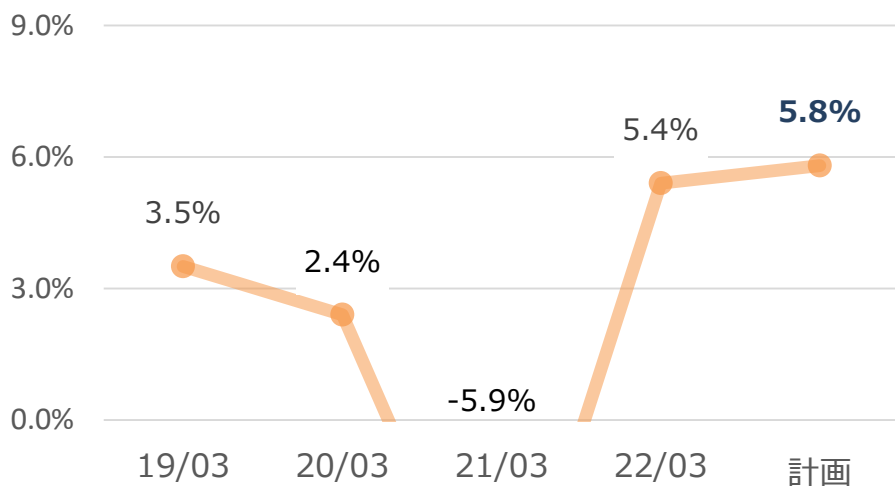
## 売上高



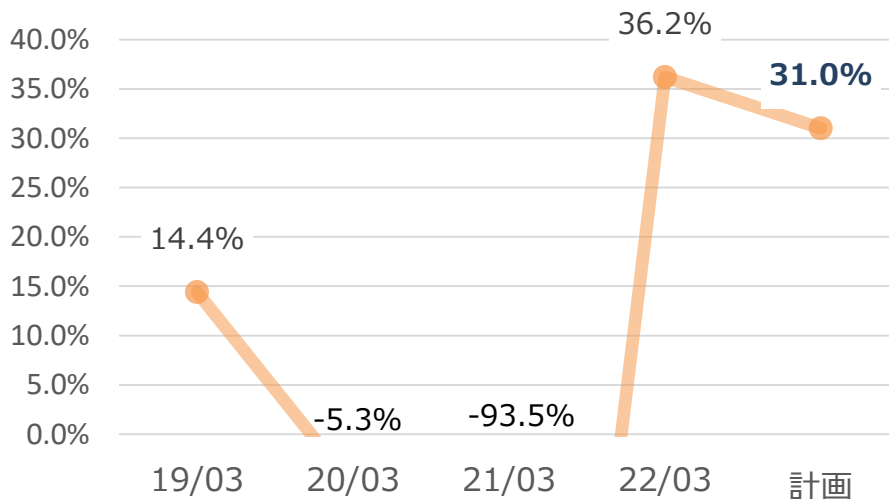
## 営業利益



## 営業利益率



## ROE



# 付属資料



Singapore IPPUDO  
I12 Katong  
2021年12月23日 Grand Open

## ■ 創業の精神 ■

**食を通して新しい価値を創造し  
「笑顔」と「ありがとう」とともに  
世界中に伝えていく。**

**変わらないために、変わり続ける。**



※コロナ禍の中においても、次なる飛躍、成長のための想いを込め、創業35周年を迎えた2020年10月16日に刷新しております

## 株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

- 所在地 福岡市中央区大名一丁目13番14号
- 設立 1986年（昭和61年）10月30日
- 資本金 21億 3,983万円（発行済株式数：27,042,400株）
- 決算期 3月
- 従業員数 33名（連結505名） ※臨時従業員除く
- 役員構成

代表取締役社長	河原 成美	Mr. Shigemi Kawahara
取締役	中尾 徹	Mr. Toru Nakao
取締役	山根 智之	Mr. Tomoyuki Yamane
取締役（監査等委員）	齋藤 晃宏	Mr. Akihiro Saito
取締役（監査等委員／社外） 独立役員	辻 哲哉	Mr. Tetsuya Tsuji
取締役（監査等委員／社外） 独立役員	田鍋 晋二	Mr. Shinji Tanabe

（2022年3月末現在）

## 白丸元味

原点の一杯



創業当時からの味を今に引き継ぐ、一風堂の豚骨ラーメンの本流であり、原点の味。シンプルな豚骨の旨味を極限まで抽出した豊かで香り高いシルキーなスープに、小麦本来の風味が香る博多の細麺がマッチします。

## 赤丸新味

革新の一杯



自家製の香味油と辛みそを加えることで、一杯のラーメンの中でいくつもの味の奥行きと調和を楽しめる。白丸が正統派のとんこつラーメンならば、赤丸新味は豚骨ラーメンの可能性を広げた“革新派”。

## 極からか麺



シルキーな豚骨スープに、自家製ラー油と香油を合わせ辛味とコクをプラスし、数種類のスパイスを合わせた肉味噌と「シーズニング天かす」を大胆にトッピング。別皿で添えた「胡麻ばくだん」を途中で溶かすと、担々麺風に味変します。



## 世界中に笑顔とありがとうを



2018.3



東京証券取引所市場第一部に変更

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2016.2

フランス パリに初出店

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2014.10

イギリス ロンドンに初出店（欧州初進出）

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇

1995.4

東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1994.3

横浜市の「新横浜ラーメン博物館」に出店。関東初進出

1985.10.16

創業：福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11

福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン



2022.4

東京証券取引所  
プライム市場に移行

2019.10

Global Leadership  
Conference開催

2018.11

海外100店舗を達成



本資料は、株式会社力の源ホールディングス（以下「当社」）の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者に開示されまたは第三者により利用されることはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません、

また本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

